

## 基本的な使い方

操作パネルと主なボタン \*モデルにより異なります ▶取扱説明書「各部の名称」



1 電源を入れる ▶取扱説明書「操作」

2 プログラムを選ぶ

例: ECO 50°C ECO50°C:水と電力を節約します。  
 65°C クイックパワーウォッシュ65°C:1時間程度で少し乾いた汚れもしっかり落とします。  
 Auto 自動45-65°C:センサーで自動調整します。

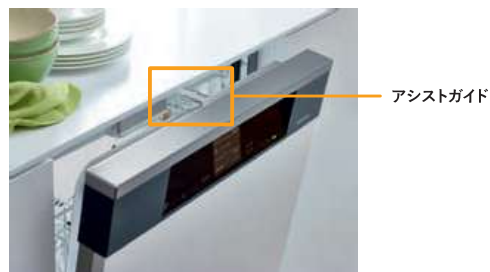
3 Startを押して開始

\*オールドア材タイプはドアを開けると開始します。

4 プログラムが終了

5 ドアを開けて食器を取り出す

注意: オートオープン機能付きの場合、ドアのロック機能(アシストガイド)はドアを完全に開けると、自動でひっこみます。アシストガイドが引っこんでないとき、ドアを無理やり閉じないでください。故障の原因となります。



### Miele@mobileアプリについて

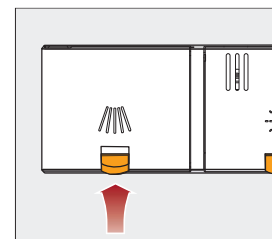
モバイルコントロールプログラムを使用される場合は、右のQRコードより最新の動作環境をご確認の上、ダウンロードしてください。  
 アプリに関する注意事項・よくあるご質問などの最新情報は、  
<https://contents.miele.co.jp/wifi-faq>に掲載いたしますのでご参照ください。



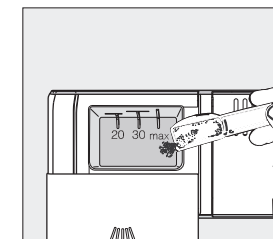
### 洗剤の入れ方

必ず、食器洗い機専用の洗剤を使用してください。  
 一般の台所用洗剤は泡が多量に発生し、水漏れや故障につながります。

●洗剤コンテナに入れる ▶取扱説明書「洗剤—洗剤の投入(G7104 C SC)または手動での洗剤投入(その他モデル)」



1 洗剤投入口の蓋の上の黄色いボタンを押します。



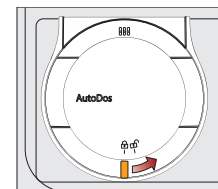
2 洗剤コンテナに洗剤を入れます。

●洗剤自動投入/AutoDosを利用する ▶取扱説明書「洗剤—洗剤自動投入/AutoDos」

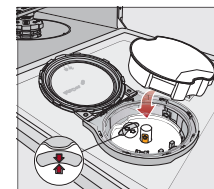
\*G7104C SCは未搭載。

注意: 初めて使用する場合は、パワーディスクコンパートメントから輸送保護材を取り外してください。

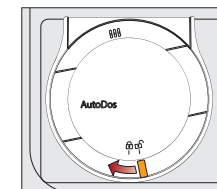
パワーディスクのセットの方法(初めての使用や交換する場合)



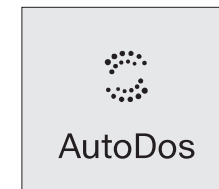
電源を入れ、AutoDosのカバーを回して開けます。



パワーディスクホルダーと表示ウィンドウの矢印が合っていない場合は、ホルダーを取り外し、合わせます。パワーディスクを平らにセットします。

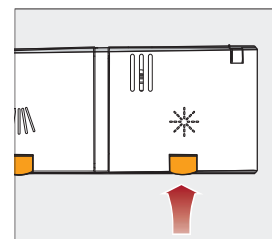


AutoDosカバーを閉め、ハンドルをまで回します。

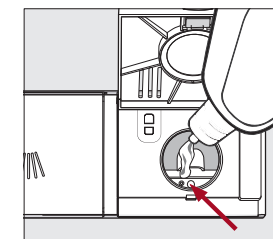


操作パネルのAutoDosセンサーをタッチし自動投入を有効にします。  
 \*モデルにより異なります。

●乾燥仕上げ剤(リンスエイド)を補充する ▶取扱説明書「初めてお使いになる前に—乾燥仕上げ剤」



1 乾燥仕上げ剤投入口の蓋の上の黄色いボタンを押します。



2 ドアを水平に開け、補充レベル表示ランプ(矢印)が暗い色に変わるまで投入します。

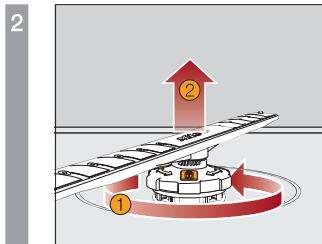
## メンテナンス

### フィルターの清掃

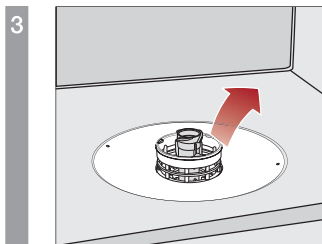
▶取扱説明書「掃除とお手入れーフィルターの掃除」

\*ゴミやカスが循環システムに落下しないように注意して下さい。

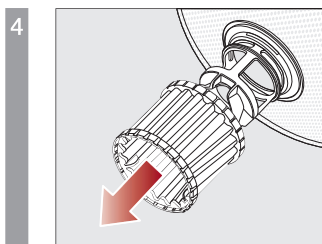
1 電源を切り、下段バスケットを取り外します。



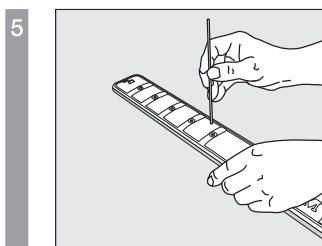
下段スプレーアームのネジを反時計回りに回転させ①、スプレーアームを引き上げて取り外します②。



残菜やゴミを除去し、フィルターを取り外します。  
\*底部に水が残っていますが、異常ではありません。



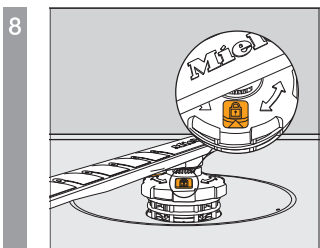
リング形状のマイクロフィルターを引き下げ、取り外します。部品を流水ですすぎ、必要な場合は柔らかいブラシなどで汚れを取り除きます。



2~4ヶ月に1回はスプレーアームも清掃します。先の細いものを使って、食べ物の残りをスプレーアームのノズルから押し出します。全体を流水ですすぎます。

6 マイクロフィルターを再び差し込み、庫内の底に水平に設置します。

7 ネジで、下段スプレーアームをフィルターに再び固定します。



ウインドウの矢印がロックシンボルを指すまで、ネジを時計回りに回転させます。スプレーアームが問題なく回転することを確認します。

### ドアパッキンの清掃

▶取扱説明書「ドアとドアパッキンのクリーニング」



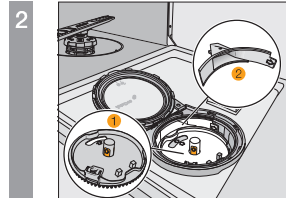
湿った布で定期的にドアパッキンを拭いてください。  
\*バスケットの仕様は異なります。

### AutoDosの清掃

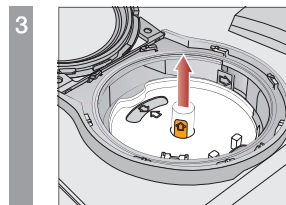
▶取扱説明書「掃除とお手入れーAutoDos(オートドス)の清掃」

\*G7104C SCは未搭載。

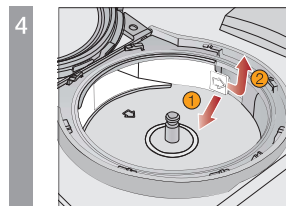
1 必要な場合、パワーディスクを取り外します。



AutoDosのカバーを①まで回して開けます。  
① パワーディスクホルダー  
② 注入チャンネル



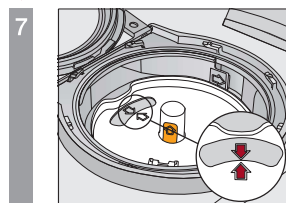
パワーディスクホルダーを黄色のタブを引き上げて取り外します。



タブを矢印①、②のように持ち上げ、注入チャンネルを引き出します。

5 必要に応じて、水と柔らかいブラシで注入チャンネルを洗浄後、注入チャンネルを完全に乾かしてください。  
\*清掃中、AutoDosカバーを閉めるなどして、絶対にAutoDosシステム内に湿気が侵入しないようにしてください。

6 タブが所定の位置にカチッと合はまるまで、再度注入チャンネルを挿入します。



パワーディスクホルダーと表示ウインドウの両矢印が合うように、ホルダーを元の位置に戻します。ホルダーは平らに置いてください。

### 庫内の清掃

▶取扱説明書「庫内のクリーニング」

低温で洗浄プログラムを頻繁に使用している場合、「インテンスシブ75°C」プログラムを1ヶ月に1度実行して、臭気の発生を防いでください。汚れに応じて、ミーレのお手入れ洗剤の使用をおすすめします。



	食器洗い機 庫内洗浄剤 (ディッシュクリーン)	庫内洗浄剤 (インテンスクリーン)	カルキ除去剤 (ディスケアラー)
におい	○	○	—
軽い汚れ	○	—	—
ひどい汚れ	—	○	—
油分	—	○	—
軽いカルキ除去	○	○	—
ひどいカルキ除去	—	—	○
パッキンを柔軟に保つ	○	—	—
使用目安回数	4~5回/年	1~3回/年	1~3回/年

純正洗剤はMiele オンラインストアでご購入いただけます。  
▶store.miele.co.jp

